

INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会長：熊谷 健 副会長：井上 修 幹事：小椋文成 公共イメージ向上委員長：太田明良

 ロータリーの マジック	2024-2025 国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック	2024-2025 RI会長 ステファニー A. アーチック ＜米国ペンシルバニア州＞	
第1741回例会 令和7年6月10日(火)			

■ 点 鐘 12 : 30

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 加藤篤ソングリーダー



■ 会長談話 熊谷健会長



今年度も後1か月を切りました。皆様のご協力で、ニコニコボックスは目標額を達成しました。ありがとうございます。

ニコニコボックスは達成したのですが、これから説明する通り、来年は衛星クラブの設立に向けて準備を予定しています。そのためには奉仕会計に一定の原資が必要となりますので、例年の通り、今日は会員の皆様全員から皆出席祝いを集めさせていただき、来週の例会では、新旧役員の皆様からご奉仕をいただくようにしたいと思いますので、恐縮ですが、ご協力をお願い致します。

衛星クラブの設立に向けての準備については、先月の理事会でご承認をいただいておりますが、会員の皆様にも是非ご理解いただきたいと思いますので、現在決定している事柄について説明させていただきます。

衛星クラブの設立について

第1 衛星クラブの目的

衛星クラブは、提唱クラブ（伊那中央ロータリークラブ）の目的に則り、提唱クラブで培った経験と知識を活用して五大奉仕部門に基づく特定の奉仕プロジェクトを実施するとともに、次世代のリーダーの育成に努めることを目的とする。

第2 2025－2026年度を試行期間と定め、以下の内容の事業を実施し、衛星クラブ設立のための検討を行う。

1. 衛星クラブは8名以上の会員が必要となるため、試行年度に向けて、本クラブの会員から5名の会員を、衛星クラブ会員に会員変更する。なお、残りの3名以上の衛星クラブ会員は、試行期間中に本クラブ会員以外から募集する。
2. 衛星クラブの例会は月2回とし、夜間開催とする。ただし、内1回は電子会議形式により開催することができる。試行年度は、衛星クラブ会員の会員の他1名以上の本会会員（三役、会員増強委員長等）が例会にオブザーバー出席するものとする。ビジターフィーは2000円とする。
3. 衛星クラブ会員は、本会の例会に自由に参加することができる。また、本会の指定する例会には、出席

- する義務を負う。ビジターフィーは、通常例会について2000円、夜間例会について5000円とする。
4. 衛星クラブの年会費は12万円とする。ただし、信大留学生支援金・慶祝については、会費以外に負担するものとする。
 5. 衛星クラブの事業費は、奉仕会計・奉仕委員会活動費から支出するものとする。
 6. 衛星クラブは、試行期間内に、本クラブの実施する奉仕事業のうち、担当する事業を決定する。例) 米山奨学生又は信大支援留学生のカウンセラー・伊那西インターアクトクラブの例会参加・い〜なちゃんソフトボールクラブの活動支援、等
 7. 衛星クラブは、前項の他、衛星クラブに入会した新入会員が一定の期間中に本クラブの活動参加又は本会への会員変更ができるようなシステムを検討する。
 8. 衛星クラブは、本クラブと協同して衛星クラブ細則を作成する。
 9. 試行の期限は、2026年6月30日までとし、本クラブは試行期限までに衛星クラブ設立の可否を決定する。

■ 慶 祝

6月誕生祝い

・平田裕子会員 ・倉田秀伸会員 ・鈴木一比古会員

■ 皆出席祝

・池上幸平会員 ・池田幸平会員 ・伊澤和男会員 ・市川修次会員 ・伊藤かおり会員 ・井上修会員
・小川秋實会員 ・小椋文成会員 ・加藤篤会員 ・唐澤千明会員 ・唐澤知子会員 ・唐澤稔会員
・北原幹子会員 ・熊谷健会員 ・笹川美郎会員 ・澁谷恵二会員 ・杉本徳治会員 ・鈴木一比古会員
・田中洋会員 ・橋爪麻人会員 ・馬場秀則会員 ・平澤理会員 ・三澤俊明会員 ・宮下健会員
・矢島宏会員 ・矢野直樹会員



■ ニコニコボックス

- ◆熊谷健 私の年度もあと1ヶ月を切りましたが、なかなか終わりそうな気になりません。今日、衛星クラブについて話をさせていただきますが、会員の皆様には是非ご理解・ご協力をお願い致します。
- ◆小椋文成 5月末に高校総体長野大会に二女が参加し、やり投げで北信越大会に出場が決まりました。砲丸は11位・円盤は8位で残念でしたが、来週末福井まで行ってきます。
- ◆伊藤かおり いよいよ最終月、もうすぐゴールです。ゴールまで気持ちをしっかり持って参ります。皆様よろしくお願い致します。
- ◆矢島宏 伊那ジュニアソフトボールチームの団旗が出来ました。6月15日午前9時より富士塚グラウンドで、贈呈式を行います。7月5日の全日本中学校大会の長野県大会（松本市）に間に合っただけです。皆さんで応援していきましょう。
- ◆井上修 臨時理事会、新理事の皆様宜しくお願い致します。

■ 委員会報告

・5月26日（月）信州農林科学振興会との連絡会の報告 平澤理次期国際奉仕委員長



5月26日に「信州農林科学振興会」との連絡会に、熊谷会長・井上会長エレクトそして平澤の3名で出席しました。次年度の支援留学生2名の推薦について話がありました。

◎パキスタン国籍 23歳 大学院総合理工学研究科農学専攻 修士1年（ラムザン アシャー）

◎韓国籍 21歳 農学部農学生命学科植物資源科学コース4年（ジュ イェソン）

途中兵役の為2年間休学していたので、実際には2年の授業から受講している

教育助成金への応募は6名いた様ですが、振興会の教育研究審議会、さらに理事会の議を経てこの2名が推薦されて参りました。6月16日の贈呈式に於て、正式に決まる事となります。

・5月28日（水）次々期ガバナー補佐候補者推薦委員会の報告 池田幸平パストガバナー補佐



5月28日海老屋料理店において2026-2027年度ガバナー補佐推薦委員会がガバナー補佐、次期ガバナー補佐、パストガバナー補佐出席のもと開催され辰野ロータリークラブの征矢武平（ソヤタケヒラ）様が推薦され承認されました。

征矢武平様の経歴は下記のとおりです。

記

生年月日 1965年8月28日
職業分類 葬祭業
勤務先・役職 株式会社 聖花堂 代表取締役
ロータリー入会 1996年8月7日
2010-2011年度 クラブ幹事
2013-2014年度 クラブ会長
マルチプルフェロー 2回
米山功労者3回

・5月31日（土）RLI卒業コースの報告 加藤篤会員



5月31日のRLI卒業コースを経て無事卒業しました。

4回の受講にて①クラブを好きになり、②クラブメンバーを好きになり、③クラブ事業を好きになり、④ロータリーを好きになることが大切だと考えました。

決して例会3K「来て・食って・帰る」と言われる例会でなく、好きになるクラブを次年度目指しますので、皆様のご協力もお願い申し上げます。

・6月3日（火）クラブサポートミーティング・オリエンテーションの報告 加藤篤次期幹事

6月3日午後5時からクラブサポートミーティングオリエンテーションがWebで開催されました。

クラブサポートミーティングの目的はクラブの次代に続く活性クラブを目指すものです。限界クラブとならないよう戦略委員会で立案する3ヶ年計画をクラブセントラル・ポータルサイトへ入力することで地区などと共有し、年4回ミーティングを開催するものです。

実際にミーティングが開始されるのは7月からですが、ミーティング結果は逐次皆様に報告共有していきますので、次代に続く活性クラブ作りへのご協力をよろしくお願い致します。

・6月7日（土）次年度のための活性化セミナーの報告 小椋文成幹事



金児委員長より開催趣旨について説明がありました。2600 地区は 5 月末で 1810 名の会員で 6 月末に 1750 名を切る可能性があります。何もしないと 5 年後に 1/3 のクラブが消滅する危険性があります。まず危機感を持っていただきたい。次年度において RI 会長マリオさんは何よりも会員増強を重点に置いています。先進国の会員減少に注目しています。どう行動するかが大切です。活性化の原動力は会員の熱意と考えます。

これまで会員増強も希望的数字を掲げるだけで計画がありませんでした。これは単年度の弊害で、そのために 3 か年計画が立てられています。計画の実行の結果、仲間が増えていくと考えています。あらゆる角度から会員増強の計画を立てる必要があります。増やすといっても、誰でもいいという事ではありません。また入会していただく側の自分たちの状態がどうかということも大切です。自分のクラブの状況をしっかりと把握し、クラブを変えていくことが必要です。今までのやり方を少し変えていきましょう。

次に白鳥ガバナーの挨拶がありました。クラブの皆様と歩みながら改めてロータリーの可能性を感じることができました。一人一人が時代の変化を感じながら活性化の種をまいていただいています。その芽が大きく芽吹くためのセミナーです。とりわけ 10 人前後の未来への取り組みをしっかりと行っているクラブを見させていただき活性化していることを感じました。思いがあれば出会いは力になる。行動すれば地域も変えられると確信しています。

続いて小林ガバナーエレクトの挨拶がありました。いよいよスタートすることで身の引き締まる思いを感じております。他クラブとの交流の大切さを感じています。次年度は会員増強を意識しています。増やすだけでなく、減ることを防ぐことも大切です。衛星クラブなど新しいやり方を検討していくことを考えていただきたい。

最後に橋上ガバナーノミニーからの挨拶でした。会員増強は喫緊の問題だと思います。金児委員長のリーダーシップで増強が進むことを期待します。

国際ロータリー第 2690 地区 2014-15 年度地区ガバナー・2023 年度 RI 会長代理で職業医師の松本祐二様から会員増強のコツとクラブ活性化の本当の目的として講演が行われました。

日本全体で 1996 年 12 万強の会員が現在 8 万強と 64% ほどになっている。今はロータリーに入りそうなお人よしはいない、対象者がいない、若い人と考え方が違う、景気も悪い、先進国はみんな減っているからなどマイナスのことが出ている。

2600 地区は 1996 年の 3261 人から 1781 人 54.6% に減少している。入会するとできることは「行動志向の人とつながる」「新しい友人を作ってネットワークを広げる」「地域社会の課題に創造的な方法で取り組む」「新しいスキルを身につけ、リーダーシップを発揮する」とマイロータリーに書いてある。この辺りを説明していない。実際には笛吹けど踊らずという状況だと思われます。ロータリーに入会してひと儲けなどと期待していたでしょうか。何を期待して入会したのでしょうか。人儲け（人脈づくり）できましたか。信頼される人で奉仕の心や余裕がある人がロータリアンではないのでしょうか。そういう人たちが集まりより仲間意識が高まりさらに活性化するということが大切なのではないのでしょうか。一つやってみてほしい。

1. 新クラブの設立（15 人から） 2. 衛星クラブの設立（8 人から） 3. 公共イメージの向上（SNS を始めてみましょう） 4. 新入会員セミナーを開きましょう 5. 会員のスキルアップセミナーを開きましょう 6. シニア会員の会費値下げ or 普通会员の会費の値上げを検討しましょう 7. オープン例会を実施しましょう。この中から 1 つでも取り組んでもらいたい。

日本のクラブ数は 2004 年をピークに減少傾向。1996 年は 1 クラブ平均が 59 人から 2025 年は 37 人、2600 地区は 58 人から 34 人と減少していて、クラブの運営自体が厳しくなっている。その中で規則は最小限でかつ緩やかなものであるべきと考えている。よく比較されるが

国際ロータリー 2020 年 6 月末 会員数 117 万 4890 人 36159 クラブ

ライオンズクラブ 135 万 4427 人 48589 クラブ

クラブ数・会員数はライオンズクラブが多いが資産的にはロータリーの方が大きな活動ができる。また、よくライオンズは We Serve でロータリーは I Serve といわれるが、RI には I Serve という言葉はありません。超我の奉仕が大切だと思います。

人間の脳は誰かに何かを与えると快樂を得ると言われる。良い関係のつながりはさらに良い状況を作り出す。つまりロータリーで行動する人は幸せになると言える。そして外相整いて内相自ら熟すという言葉があるが、まずは行動していくことで心が付いてくることもあると思う。まず外面を整えることから始めてみてはどうでしょうか。

日本人の付度することはハイコンテクスト文化（空気を読む文化）つまり間接的で曖昧なコミュニケーション、会話内容は共通認識に基づく、非言語行動、他人の感情などに依存するという点があるが、最近の若い人は海外的なローコンテクスト文化（言葉で伝え合う文化）つまり明確で詳細なコミュニケーションを取る傾向にあるのでお互いに理解していかなければいけない。という話をされていました。

その後、木曾 RC 砂山様・佐久 RC 茂木様・茅野 RC 竹村様・丸子 RC 河野様、そして伊那中央 RC 熊谷会長をパネリストとしてディスカッションが行われました。

・6月8日（日）第32回インターアクト地区大会の報告 伊藤歩美青少年奉仕副委員長



6／8（日）松本で開催された第32回インターアクト地区大会へ井上地区インターアクト委員、宮原青少年奉仕委員長、私伊藤で伊那西高校よりバスを出していただき高校生と一緒に行って参りました。

大会テーマ「TOGETHER FOR SAFETY ～共助の力で守る未来～」と題し

午前中は開会式、参加校12校の学校紹介、

その後およそ30年に渡り炊き出しボランティア活動をされている「松本炊き出し隊みらい」代表 浅田修吉様による「災害が起きた。そのときあなたはどうする？」をテーマの基調講演がありました。阪神淡路大震災に初めて炊き出しボランティアに参加されその事をきっかけにその後さまざまな場へ赴きボランティア活動をされているという事でした。



講演の時間より質疑応答に時間を割いて頂き会場の高校生から質問が相次いでいました。

「今までの活動の中での一番心に残るエピソードは何ですか？」

「被災地で一番喜ばれた料理は何ですか？」

「浅田さんのように料理ができるわけでもなくこれといった特技があるわけでもない自分がボランティア希望しても大丈夫でしょうか？」

「ゴミをなるべく出さない工夫はされていますか？」等々 高校生の活発な発言を頼もしく感じた次第です。

その後昼食をはさんで午後は3つに分かれての分科会が行われました。

第1分科会は午前中に基調講演頂いた浅田様による災害炊き出し体験とAR防災体験

第2分科会は長野県庁危機管理防災課 太田様による防災WS・クロスロード

第3分科会は 熊本地震体験談 フリーアナウンサー 時松仁美様

阪神淡路大震災体験談 是井里智子様

両名による講演

分科会終了後それぞれ分科会へ出席した高校生からの報告がありました。高校生の発表より抜粋です。

第1分科会：炊き出しのイメージという豚汁とかそういった汁物とかのイメージだったが実際に今日は簡単な材料、手順にもかかわらず高度な料理ができるのに驚いた。

第2分科会：実際に被害が起きた際の行動についてのWS

具体的には 母親という設定

地震が起こったので学校より子供を迎えに来てとの連絡 その道中で生き埋めの人を発見 助けますか？それともわが子の元へ急ぎますか？ あなたならどうする？

といった内容に各々考えを出しあい、助ける、助けないという選択でもさらにその選択に至った考え方もそれぞれでいろいろな意見が聞けて良かった。

第3分科会：熊本地震発生時講師の時松さんは避難所ではなく車中泊を選択（ペットがいたため）

自宅で過ごすことは可能だったが余震が続いていたため夜間、地震が発生して家屋倒壊の恐怖からあえて車中泊を選択する人も多数いた。

当時通っていた大学が避難所となり地震発生翌日にはすでに2000人ほどが自主避難してきたため居合わせた学生が主体となり一時期避難所運営をしていたとのこと。

避難した際耳栓やアイマスク、マウスウォッシュ、歯磨きシート、水のいらないシャンプー等

はあれば便利との事で普段から避難グッズに入れておくといとのアドバイスもありました。

阪神淡路大震災を経験された是井様。その後北海道豪雨被害にも遭われた経験談のほかにもいろいろな場所にボランティアへ赴き現地で実際に行っているボランティア活動内容を写真とともにご説明頂きました。

その後閉会式となり終了

一日を通し、防災・減災の大切さを学びましたし、何より高校生たちのパワーに触れ大変有意義な一日となりました。



・イーナJr.ソフトボールクラブへの団旗贈呈について 矢島宏会員



イーナ Jr. ソフトボールチームの団旗ができました。6月15日午前9時より富士塚グラウンド（雨天の場合は伊那公園室内運動場）で贈呈式を行います。

7月5日の全日本中学校大会の長野県大会（松本市）に間に合って良かったです。

皆さんで応援していきましょう。



・「ロータリーの友」6月号紹介 田中洋会員



横組4～5ページにはアーチックRI会長の一年間の行動の様子が紹介されています。

世界的に「孤独のパンデミック」とも言える状況の中、ロータリーでは友情や目的意識、帰属意識を感じることができます。ロータリーの理念、つまり「四つのテスト」やインクルーシブな精神に忠実であり続ける限り、どんな暗闇の中でも希望の光になれるのです、と。

また、6～13ページにかけて、ロータリーソングの起源、日本のロータリーソング、クラブのロータリーソングの記事が掲載されており、特にクラブのロータリーソング紹介では全国のクラブから寄せられたクラブロータリーソングのエピソードなどが楽しませてくれます。我が伊那中央ロータリークラブもクラブのロータリーソングの歴史も古く、第6期の荒木晃会長時に、今も歌い継がれている素晴らしいロータリーソングが4曲作られました。「伊那中央ロータリー讃歌」「真実を求めて」「翔け 中央ロータリー」「ゆかいな仲間」がそれです。

13ページには「あなたのクラブのロータリーソング追加募集」ということです。7月から会長の井上会長さん、ご配慮の程よろしく願いいたします。

同じく横組14ページには、2025年規定審議会リポートが載っております。ロータリーの約束ごとが決められる会議のレポートですので、皆さん目を通しておいて下さい。特に14ページの地区・クラブレベルの採択された制定案は重要です。

縦組では4ページに近藤誠一さんの「文明と文化へ平和な社会のための役割」という表題で講演された内容が載っています。

世界平和を達成するにはどうしたらいいか。ご一読下さい。

■ 出席報告

会員数45名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席者32名 事前メイク1名
出席率84.62% 前回出席率 修正なし

■ 理事会報告

小椋文成幹事

1. 次年度 RLI（ロータリー リーダーシップ研究会）受講者の推薦について
2. 2025-2026 年度（2026-2027 年度派遣）長期青少年交換派遣学生募集の案内について
3. 衛星クラブについて
4. イーナ Jr. ソフトボールクラブ団旗について
5. RC 事務所コピー機の購入について
6. 6 月の行事予定並びにメイクアップ扱いについて
7. その他

■ 点 鐘

13：30

次回例会

6 月 17 日（火） 点鐘／12:30 場所／海老屋料理店

- ・次年度委員会計画
- ・例会終了後：現年度・次年度合同理事会